

第2章 蔵書・資料製作

本章では、蔵書・資料製作に関する調査結果をまとめる。

1 資料の所蔵状況・自館製作状況

本項では、障害者サービス用資料の所蔵や自館製作について整理する。

(1) 所蔵状況、自館製作状況、令和2年度の新規製作状況【問1】

ア 障害者サービス用資料の所蔵館数

資料種別の所蔵館数は以下のとおりである。都道府県立図書館では「大活字本（市販）」が46館（97.9%）と最も多く、「LLブック」が45館（95.7%）、「点字つき絵本」が44館（93.6%）、「布の絵本」と「マルチメディアデージー」が43館（91.5%）、「点字資料・点訳絵本（冊子）」が40館（85.1%）、「音声デージー」が37館（78.7%）と続く。

一方、市区町村立図書館では「大活字本（市販）」が1,282館（95.5%）と最も多く、「点字つき絵本」が1,232館（91.7%）、「点字資料・点訳絵本（冊子）」が1,164館（86.7%）、「LLブック」が1,091館（81.2%）と続くが、都道府県立図書館では所蔵率の高い「音声デージー」は732館（54.5%）、「マルチメディアデージー」は705館（52.5%）、「布の絵本」は891館（66.3%）、にとどまっており、差が見られる。

なお、所蔵数が「不明」と回答した館は所蔵館に含めた。（表2.1）

n=1,390

資料種別	所蔵館数	所蔵率	都道府県		市区町村	
			所蔵館数	所蔵率	所蔵館数	所蔵率
1 点字資料・点訳絵本(冊子)	1,204	86.6	40	85.1	1,164	86.7
2 点字データ	608	43.7	19	40.4	589	43.9
3 点字つき絵本	1,276	91.8	44	93.6	1,232	91.7
4 カセットテープ(障害者向け)	812	58.4	32	68.1	780	58.1
5 音声デージー	769	55.3	37	78.7	732	54.5
6 その他の障害者向け録音資料	730	52.5	26	55.3	704	52.4
7 マルチメディアデージー	748	53.8	43	91.5	705	52.5
8 テキストデージー	588	42.3	19	40.4	569	42.4
9 テキストデータ	590	42.4	21	44.7	569	42.4
10 大活字本(市販)	1,328	95.5	46	97.9	1,282	95.5
11 拡大写本(製作したもの)	601	43.2	20	42.6	581	43.3
12 LLブック	1,136	81.7	45	95.7	1,091	81.2
13 布の絵本	934	67.2	43	91.5	891	66.3
14 さわる絵本	949	68.3	36	76.6	913	68.0
15 その他のバリアフリー絵本	844	60.7	34	72.3	810	60.3
16 聴覚障害者用字幕・手話入り映像資料	823	59.2	32	68.1	791	58.9
17 バリアフリーDVD	801	57.6	27	57.4	774	57.6
18 電子書籍	684	49.2	27	57.4	657	48.9
19 その他	475	34.2	14	29.8	461	34.3

表 2.1 障害者サービス用資料の所蔵館数（複数回答）

イ 障害者サービス用資料の所蔵タイトル数

資料種別の所蔵タイトル数は以下のとおりである。都道府県立図書館では「大活字本（市販）」が平均 2,592 タイトルと最も多く、「カセットテープ（障害者向け）」が平均 1,085 タイトル、「電子書籍」が平均 645 タイトル、「音声デイジー」が平均 590 タイトル、「点字資料・点訳絵本（冊子）」が平均 451 タイトルと続く。

一方、市区町村立図書館では「大活字本（市販）」が平均 1,239 タイトルと最も多く、「電子書籍」が平均 708 タイトル、「カセットテープ（障害者向け）」が平均 278 タイトル、「点字資料・点訳絵本（冊子）」が平均 209 タイトル、「音声デイジー」が平均 142 タイトルと続く。

全体的に都道府県立図書館の方が平均所蔵数は多く、「カセットテープ（障害者向け）」、「音声デイジー」、「マルチメディアデイジー」等はその傾向が顕著である。一方で、「拡大写本（製作したもの）」、「聴覚障害者用字幕・手話入り映像資料」、「バリアフリーDVD」等は、市区町村立図書館の方が多くなっている。なお、平均所蔵数を算出する際に所蔵数が「不明」と回答した館は除外したため、所蔵館数は 1 (1)アの「表 2.1」と一致しない。（表 2.2）

「その他」の回答を見ると、都道府県立図書館では「触覚本」等が挙げられていた。市区町村立図書館では多様な形態が挙げられていたが、「朗読 CD」、「点字の雑誌・新聞」等が複数の館から挙げられた。

n=1,390

資料種別	所蔵数合計	平均所蔵数	都道府県		市区町村	
			所蔵数合計	平均所蔵数	所蔵数合計	平均所蔵数
1 点字資料・点訳絵本(冊子)	234,020	217	17,154	451	216,866	209
2 点字データ	8,980	15	497	26	8,483	15
3 点字つき絵本	35,325	33	1,636	51	33,689	33
4 カセットテープ(障害者向け)	230,306	312	33,648	1,085	196,658	278
5 音声デイジー	121,577	165	21,818	590	99,759	142
6 その他の障害者向け録音資料	53,835	81	5,179	216	48,656	76
7 マルチメディアデイジー	25,687	35	5,045	117	20,642	30
8 テキストデイジー	60	0	29	2	31	0
9 テキストデータ	238	0	5	0	233	0
10 大活字本(市販)	1,613,091	1,287	116,634	2,592	1,496,457	1,239
11 拡大写本(製作したもの)	8,309	14	79	4	8,230	15
12 LLブック	16,316	16	1,453	35	14,863	15
13 布の絵本	16,252	20	1,125	29	15,127	19
14 さわる絵本	7,070	10	404	17	6,666	10
15 その他のバリアフリー絵本	1,822	3	87	5	1,735	3
16 聴覚障害者用字幕・手話入り映像資料	9,509	15	198	9	9,311	15
17 バリアフリーDVD	6,433	10	165	8	6,268	10
18 電子書籍	447,371	706	14,187	645	433,184	708
19 その他	9,464	21	64	5	9,400	21

表 2.2 障害者サービス用資料の所蔵タイトル数（複数回答）